

S S K P

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます



いずみ

No.
181

2016年6月

社会福祉法人 泉会

泉会事務局 〒157-0073 世田谷区砧8丁目31番3号 メゾン成城202号 TEL03(5429)6721(代) FAX03(5429)6722
info@izumikai.jp http://izumikai.jp/

一九七七年十二月三日第三種郵便物認可(毎月一、二、三、五、六、七の日十八回発行)
二〇一六年五月二十一日発行(S S K P 通巻六三二八号)



牛乳パックで作ったお面を袋にいれてます。(玉堤分場)

●本年度の聖句

主は人の一歩一歩を定め
御旨にかなう道を備えてくださる。
人は倒れても、打ち捨てられるのではない。
主がその手をとらえていてくださる。

(旧約聖書詩篇37編23-24節)



遙かなる希望^{のぞみ}



理事長 佐分利 正彦



最近、深夜のドキュメント番組を見ました。「ダイナー」と呼ばれるアメリカの大衆食堂を扱った番組で、アメリカ国内4カ所のダイナーで、それぞれのテーマでお客たちの意見を聞き取っている内容でした。

そのうちの1つをご紹介します。
そのダイナーは、アメリカ東部、マサチューセッツ州郊外の学生が多く居住する地域にあり、お客たちの多くは学生や若手研究者、医療従事者などでした。そして、話題は、大統領選の予備選挙、中でも民主党の候補者選びに関するものでした。2人の候補者、元大統領夫人で前國務長官の女性候補者と、70歳を超えた白髪の、自称「民主社会主義者」の(S)候補者のどちらに予備選で投票するのかが質問の中心でした。目立ったことは、青年層の圧倒的多数が(S)候補者を選んでいました。

(S)候補の主張の中心は、現在アメリカ国内で深刻化している「格差」の是正にあります。具体的政策の1つが「公立大学」の授業料無償化です。日本以上に富の寡占化が進行しているアメリカでは、大学生の多くが卒業時点で多額のローンを抱えています(日本でも同様ですが)。

こうした状況を少しでも改善することを希望して、青年たちが(S)候補に投票することは納得できます。そして、このドキュメンタリーの最後の部分で、若い女性たちが次のような発言をしていたのが印象的でした。いわく、「もし今回の選挙ではうまく行かなくても、20年後の選挙では、こうした政策を実現したい。そうなることを希望して、活動を続けたいし、20年後には自分たちの世代から大統領候補者を出して、政策を実現したい。」「遙かなる希望」であっても、単なる希望では終わらないような予感を抱かせる発言でした。

障害者差別解消法について

常務理事 池田洋

1 これまでの経緯

わが国では障害者権利条約の批准のために障害者基本法の改正、障害者総合支援法の成立など制度改革が行われてきました。最近では障害者虐待防止法もできて虐待防止の取り組みも進んでいます。

こうした中、2013年6月障害者差別解消法が国会で成立し、本年4月施行されました。

2 障害者差別解消法の必要性

誰もが「差別はいけないこと」と思っています。しかし、差別と思われることが社会では起きています。その多くの場合さちんと解決されず、結果的に障害のない人との平等な機会が奪われているのが現状です。障害のない人との平等な機会の保障即ち差別の解消のためにも「何が差別か」をきちんと判断できる「物差し」としての法律が必要です。

3 障害者差別解消法の骨子

この法律では国や地方自治体それに民間事業者による「障害を理由とする差別」を禁止しています。

(1) 障害を理由とする差別とは障害を理由として障害のある方に不当にサービスの提供を拒否したり、制限したりすることを指します。

(2) 障害のある方から何らかの配慮を求める意思表示があった場合に、負担になり過ぎない範囲で社会的障壁を取り除くために必要な合理的配慮を行うことが求められます。こうした配慮を行わないことで障害のある方の権利利益が侵害される場合も差別に当たるとしています。

このほか国や地方自治体には差別解消のための取り組みを示す基本方針などの作成を求めています。

この原稿を作成するに当たり「日本障害フォーラム」の資料を参考にさせていただきました。

日の出エリア 第三者事業所 評価

【日の出言】

良い点：①利用者の機能低下を防ぐご本人に合わせたプログラムの実施
②入浴、外出など、一般的生活に近い生活の実現に向けた取組
③自立生活に向けた情報提供

改善が望まれる点：①職員増による就業意識の向上と育成する中堅職員の成長
②利用者の高齢化・重度化に対応できる支援の標準化
③様々な利用者に対応できる日中プログラムの再構築

【就労口(主観)】

良い点：①作業意欲を高めるための様々な取組
②外部の目を取入れた支援の公平性の確保
③工賃向上と利用者社会経験を積めるような支援の実施

改善が望まれる点：①利用者の状況に応じた支援スキルの向上
②利用者相互の関係作りのための支援技術の標準化

右記改善点を真摯に受け止め、支援の質の向上を図っていきます。

泉の家 第三者評価

2015年度、東京都福祉サービス第三者評価を、(株)ほんの福祉ネットワークで受審いたしました。

(1)特に良いと思う点

- ①生活介護事業で重度の身体障害者を多数受け入れ支援している
- ②事業所に関わる全ての人たちの間で、目指していることを共有していく取り組みを行っている
- ③「行動規範チェック表」「虐待防止職員セルフチェック」を行い職員自ら見直すシステムがある

(2)さらなる改善が望まれる点

- ①地域のニーズにより合致した事業の再編を検討していく
 - ②中長期で計画的・継続的な人材育成を行っていく
 - ③業務の標準化の促進に向け、情報共有のための工夫を行っていく
- 以上の講評をいただきました。至らない所は、すみやかに改善計画を立て、より事業が円滑に実施できるようにしていきます。

岡本福祉作業ホーム&玉堤分場 第三者評価

岡本福祉作業ホーム同玉堤分場は、世田谷区の指定管理の関係で3年に一度受審しています。今回受審した(株)ほんの福祉ネットワークによる評価は、次のとおりです。

(1)特に良いと思う点

- ①長期計画に基づき、管理職の育成・適切な配置を行っている
- ②講師や指導役など、利用者が地域の中で様々な役割を担っている
- ③利用者の変化に早期に気付き共有できる体制を整えている

(2)さらなる改善が望まれる点

- ①マニュアル類を一層現場に即したものに改善していく
- ②相談援助事業を拡大していく
- ③大規模災害対策を進め、安全確保を図る体制を整備していく

今回は、利用者本位の質の高いサービスの継続、地域のネットワークの活用、計画的な管理職の育成等への取り組みが評価されました。また、改善点の中の災害対策は重要な課題であり、行動可能な対策をイメージして取り組んで行きたいと考えます。昨年

●障害を理由とする不当な差別的取扱い(例)

障害を理由として、サービスの提供や入店を拒否してはいけません。



●合理的配慮(例)

筆談や読み上げなど、ちょっとした配慮で助かる人がいます。



社会的障壁とは？

障害のある方にとって、日常生活や社会生活を送る上で障壁となるようなものを指します。

- ①社会における事物(通行、利用しにくい施設、設備など)
- ②制度(利用しにくい制度など)
- ③慣行(障害のある方の存在を意識していない慣習、文化など)
- ④観念(障害のある方への偏見など)

などがあげられます。



例 街なかの段差
3センチ程度の段差で車椅子は進めなくなります。

例 書類
難しい漢字ばかりでは、理解しづらい人もいます。

例 ホームページ
すべて画像だと読み上げソフトが機能しません。



法人本部

「時代の変化に対応するために」

社会福祉法人のあり方を規定している社会福祉法の一部改正法がこの4月施行されました。泉会はこのような外部環境の動きに的確に対応して利用者本位の施設運営を一層推進してまいります。そのため次の取り組みを進めます。

- 1) 事業所がニーズの高いサービスを提供することなどにより利用者から信頼を得るよう努めます。
- 2) 経営課題の把握及び事業運営上の課題を把握し、その解決に努めます。
- 3) 社会福祉法人改革に沿った組織改革を円滑に進めます。
- 4) 採用から退職まで職員が一貫して成長できるような魅力ある給与制度、キャリアパス、人事評価制度など人事制度を再構築します。
- 5) 諸規程の改正を進めるとともに「コンプライアンス」を徹底します。



- 2) 法人の社会機能の強化
 - ・相談支援事業のバックアップ
 - ・ボランティアに関する情報共有とボランティアの募集
- 3) 人材育成・人事制度
 - ・将来につながる人材確保と育成
 - ・研修の充実と研修体制の構築
- 4) 4期3か年計画の策定
 - 今年も、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます

相談支援センターおかもと

「相談支援の充実を目指して」

利用者の希望する生活を送れるように、世田谷区、保健医療機関、地域の障がい福祉サービス事業者等と連携してすすめていきます。

【事業目標・重点課題】

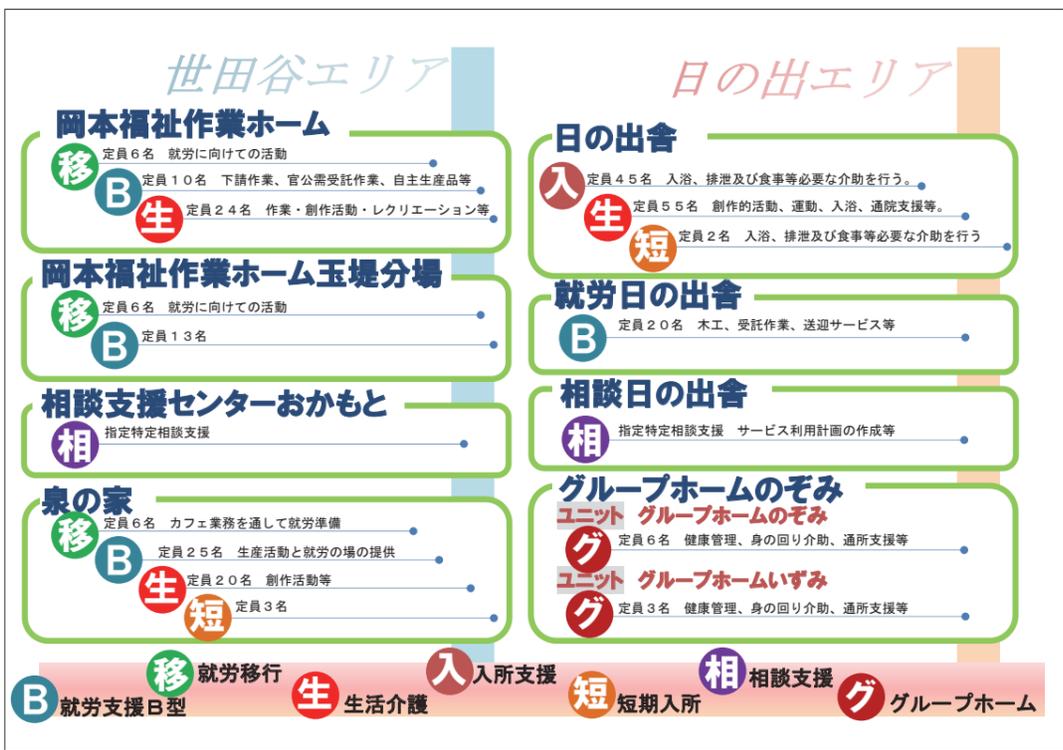
- 1) 世田谷3事業所の利用者指定特定相談事業の利用促進を図ります。
- 2) 新規30件、継続30件を目指します。
- 3) 保健福祉センターやサービス提供事業所と顔の見える関係を作り連携を取ります。
- 4) 研修や見学に積極的に参加しスキルアップに努めます。

日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎 グループホームのぞみ グループホームいずみ

「健康で笑顔のある生活」

日の出エリア事業所に共通の重度高齢化による身体機能低下や内部疾患による通院増や入院等の課題から、今年度は健康面を第一に考えた支援を行います。また障害者差別解消法や社会福祉法人改革等への対応と共に、総合支援法の主旨と見直しを見ずえ、次のように地域の障がい福祉の要望に応えます。日の出舎は生活介護

2016年度 事業計画



玉堤分場

「配慮ある支援」

岡本福祉作業ホームの分場として開設し24年目を迎えます。高次脳機能障害者の施設としてスタートしましたが、多くの区民のニーズにこたえるため8年前に三障がい受け入れを開始しました。利用者の年齢層も幅広く、障がい特性や年齢に配慮した支援を進めます。

【事業所目標】

- 1) 利用者一人ひとりの障がい特性等を配慮し、年齢に応じた支援を行います。
- 2) 相談支援事業所や自立支援協議会と連携をとり地域のネットワークを活かします。
- 3) 就労系の事業を通し、一人ひとりの状況の変化を見ながら、適切な環境づくりに努めます。

泉の家

「利用者発表の場を提供する」

今年度、3か年計画の最終年度になります。新たな3か年計画を法人と連携しながら作成します。

改正社会福祉法が示され社会福祉法人に対する社会での役割が強く求められています。2011年度から実施している職員による、近隣交差点での行き帰りの見守りは今後も継続し、交通安全への啓発運動や地域貢献を行っていきます。また、第三者委員や近隣住民、ボランティア、近隣の教育機関

との交流及び活動内容などの情報発信をしていきます。

職員の育成では、法人の人事考課制度や研修制度と連携をして進め、多くの気付きが持てる職員を育成します。情報の共有をより早く・確実に行うことの責任感や重要性を強く意識することができるよう研修体制を整え実施します。虐待防止については、全職員に研修を実施し、虐待防止のためのセルフチェックを今後も定期的の実施します。

環境整備に力を入れて取り組みます。事業所の備品やレイアウトの検討を行ない、利用者が過ごしやすい環境を積極的に整備すると共に、日常清掃をしっかりと行い、来訪される方々に整理整頓されていて綺麗ですねと言っていただけのようにします。

【事業所目標】

「わ」輪と和、をコンセプトに、利用者地域の中で活動を拡げます。

【重点課題】

- 1) 利用者満足度と稼働率のアップを図ります。
- 2) 利用者の方が生き生きとしている姿を目にする機会を作ります。
- 3) より地域に拡がれた施設を目指す為、来訪者1,000名を目指します。
- 4) ボランティア人数、300人を目標とします。

グループホームのぞみ・いずみ：生活環境の変化への対応

対応

【重点課題】

- 1) 利用者サービスの質の向上
 - ・虐待防止対応の研鑽
 - 2) 地域での社会的機能の向上
 - ・新規事業の取組推進
 - 3) 自主的な経営基盤の強化
 - ・報酬改定に向けた調査研究
 - 4) 人材育成・人事制度
 - ・新人職員の育成
 - 5) 業務や組織の改善
 - ・各種会議の見直し
- 以上のように関連した課題と目標達成に取り組んでまいります。

岡本福祉作業ホーム

「生きる喜び」

指定管理者制度が導入され3期目に入りました。「ニーズは創り出すもの」「生きる喜び」など法人基本方針を大切にして次の課題に取り組みます。

【事業所目標】

- 1) サービス水準の向上
 - ・ニーズに沿った個別支援計画と対応
 - ・利用者支援ガイドラインの理解とガイドラインに沿った支援
 - ・障害者差別解消法の理解

岡本ホームだより

「みんなで花植え」

岡本の玄関先に並んだ綺麗な花々は、三栄造園株式会社様の方に岡本ホームの作品展で絵を買っていただいた事をきっかけとして寄付していただいたものです。

頂いた花はネメシアメーテルと呼ばれる強い香りが特徴の新種で、ピンク色や紫色の綺麗な花が咲く事が特徴的です。

頂いた時はひと花づつ苗ポットに植わっていたものを晴れた日に利用者と協力しながら玄関先に丁寧に植えていく作業はとても気持ちのいいものでした。朝、バスから降りてくる際に花を見て「綺麗だね」と嬉しそうに話をする利用者の顔を見ると私達も幸せな気持ちになり



綺麗な花が咲くといいなあ

ます。

水やりも利用者達が積極的に自分からやりたいと申し出があり、晴れた日に職員と一緒に休み時間などを利用して行っています。

また、外に植える花々以外にも室内で育てる観賞用としてエラチオールペゴニアと呼ばれるピンク色と白い色をした花も頂きました。事務室近くに置かれたこの花々も利用者や外から来たお客様から大変なご好評をいただいています。

顔を近づけるといい香りのする花々は、見ているだけであっても不思議とみんなの心を癒してくれる効果があるように思います。3月にいただいたこれらの花々は4月になっても元気に咲き続けていました。

岡本ホームの作品展を通じて私たちの元へやってきた花々は私達に笑顔と素敵な思い出を届けてくれました。

（陶山 智憲）

玉堤分場だより

「ヤエまつり」

4月10日(日)に桜新町の通りのお祭り「ヤエまつり」に参加しました。とても良い天気で、多くのお客様がいらっしやいました。この日は牛乳パックをリサイクルして作ったお面に子供たちが自由に絵付けしていく体験コーナーも実施しました。気に入ったお面の色や形を選び、顔を描いたり、色を塗ったりします。家族と一緒にお面を作る様子は、楽しそうに微笑ましく、



家族一緒に体験したお面。素敵ですね。

桜吹雪と共にとても絵になる光景でした。お面の材料を尋ねられる方も多く、材料が牛乳パックということに、驚かれていました。

クッキーも好評で多くの方が購入されました。お子さんのお面が出来たのを待ちながら、クッキーを食べて一休みという方もいらっしやいました。

今年は桜の満開のタイミングとは少しズレましたが、それでもいらっしやる方は、みなさん桜のように素敵な笑顔で、春を満喫されているようでした。

（細田 隼矢）



売行き好調。急いで補充です。

日の出舎だより

「芸術は爆発だ！」

その昔、テレビで岡本太郎さんがそんなフレーズを言っていました。

皆さんはそんな彼の「明日の神話」という作品をご存知でしょうか？縦5.5メートル、横30メートルの巨大壁画で、現在はJR渋谷駅の連絡通路に展示されています。



皆で造った超大作！

第五福竜丸が被爆した際の水爆の炸裂の瞬間をテーマにしていく作品で、悲惨な体験を乗り越え、再生する人々のたくましさを描いたものです。

日の出舎の趣味アート活動では、この「明日の神話」をモチーフとした壁画を作成しました。縦1.



作品～別の角度から

6メートル、横9メートルのパネルに利用者の皆さんが1枚1枚着色した約2万4千個の木片（色は8色）を貼り付け、今までで最大の作品となりました。

今年の2月に青梅美術館で開催した「大・日の出舎展」では、地元の新聞社や岡本太郎美術館関係の方々にも高い評価をいただき、6月4日から26日の期間限定で、岡本太郎美術館での展示も決定しました。

作品から少し離れて見た時の迫力もさる事ながら、作品に近づくと見る事のできる、利用者さん達が集中して塗った木片1枚1枚の表情も見どころの一つです。興味のある方は是非この期間中に川崎市にある岡本太郎美術館へ足を運んでみてください。

（三上 崇）

泉の家だより

「手作り収納BOX」

施設内の環境整備の1つとして、生活介護の活動フロアに手作り収納BOXを配置しました。

購入した板に、利用者がクレヨンや絵の具で自由に絵を描きました。色ぬりが好きな人、似顔絵が得意な人、手形をべたべたと押していく人。みんなの想いが詰まった作品になりました。



思いを込めて色を塗ります

BOXの組み立ては、施設長を中心に職員が行いました。電動ドリルを使用し、板を繋げていきます。最後はニスを塗って完成です。利用者と一緒に絵を描いている時

も、みんなで作ったものが何年後、何十年後も泉の家で大切に使われますようにと熱い気持ちになりました。

「私たちが描いた絵が、収納BOXになった」と、完成したBOXを見る利用者の表情は、とても嬉しそうに達成感が伝わってきました。

新しい環境を作るということは、大変に感じるかもしれませんが、ですが、より良い環境の中で施設を利用してもらえる可能性があるのだと考え、行動していくべきなのだと実感しました。

（水原 咲子）



完成した収納BOX

「第7回成城音楽祭」

2015年度のチャリティコンサートは、2016年2月26日(金)に成城ホールにて開催いたしました。

共催・泉会後援会いずみ友の会
東京成城ロータリークラブ
社会福祉法人泉会
後援・世田谷区



三月会による男声合唱

今回は、一部、「早稲田大学コー
ル・フリューゲルシニアO B会
三月会」

二部、「郭敏(グオミン)」さんによる揚琴演奏の二部構成でした。
なお、揚琴とは、打弦楽器であり
西方から伝った中国の伝統楽器で
す。

当日は、297席の会場が満席となり、この音楽祭の取組が、地域の中で定着しつつあることを、実感することができました。ご支援ご協力をいただいた皆様に御礼を申し上げます。



郭敏さんによる揚琴演奏



出演者と会場全員による歌

当日の募金金額257,678円でした。ありがとうございました。

6月～8月各事業所の予定表

行事	販売会
6/ 9 (木) 一泊旅行(泉)	6/ 15 (水) スカイキャロット販売会(玉堤分場)
6/ 16 (木) 一泊旅行①(岡本)	7/ 9 (土) 桜丘小学校子どもまつり(玉堤分場)
7/ 7 (木) 一泊旅行②(岡本)	7月中旬 友愛十字会盆踊り大会(玉堤分場)
7月～8月陶芸体験教室(岡本)	8/ 6 (土) ふるさと区民まつり(泉)
	8/ 27 (土) 28 (日) 玉堤町会納涼祭(玉堤分場)

行事・販売会については変更がある可能性があります。各事業所にお問い合わせください。

社会福祉法人 泉会

法人本部 泉の家	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番23号 ☎03(3417)3451(代) ☎03(3417)3463 izumi@izumikai.jp	岡本福祉 作業ホーム	〒157-0076 世田谷区岡本2丁目33番24号 ☎03(3415)3366(代) ☎03(3415)4976 okamoto@izumikai.jp
日の出舎 就労日の出舎 相談日の出舎	〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番 ☎042(597)1451(代) ☎042(597)2205 info@hinodesha.org	相談支援センター おかもと 玉堤分場	soudan-okamoto@izumikai.jp 〒158-0087 世田谷区玉堤2丁目3番1号 ☎03(5707)9431(代) ☎03(5707)9433 tamatumi@izumikai.jp
グループホーム のぞみ グループホーム いずみ	〒197-0804 あきる野市秋川2-3-1 ☎042(533)3608 ☎042(533)3609 〒197-0825 あきる野市雨間322-12 ☎☎042(550)9083		

編集後記

今回ご紹介いたしました事業計画を進め、愛と希望と信頼の輪で皆さまと繋がって
いけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお祈りいたします。(岡本ホーム有馬)